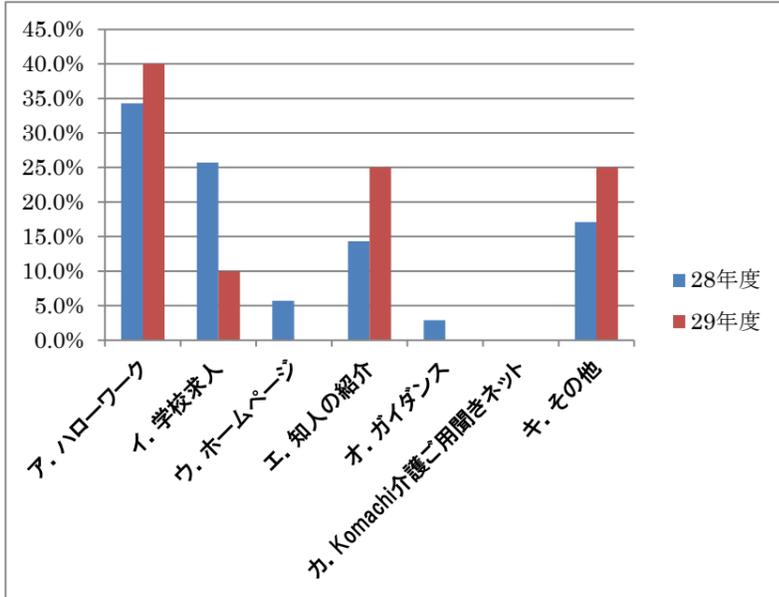


働きやすい職場作りのためのアンケート（結果）

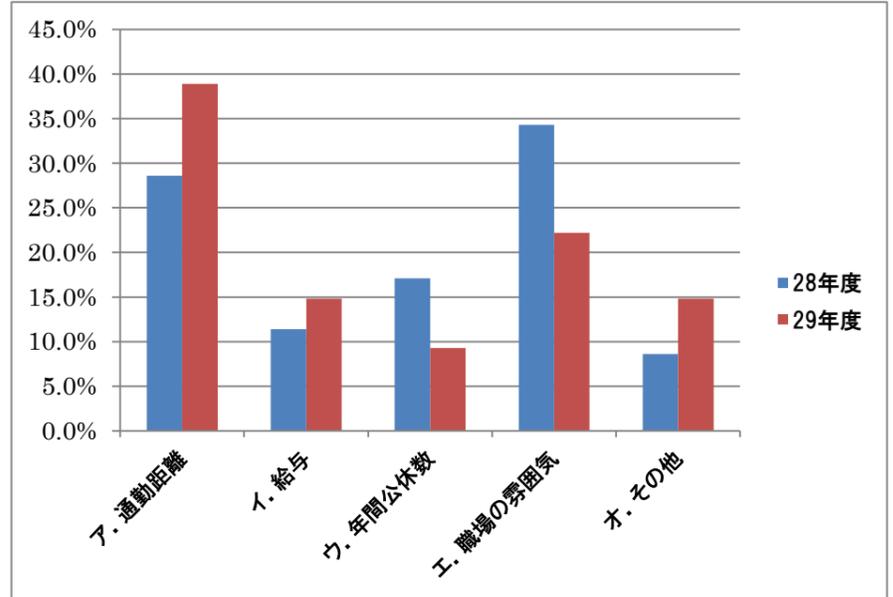
平成 29 年 8 月
法人本部事務局

【対象者：平成28年度（中途）・平成29年4月採用職員】

1. 当法人をどのようなきっかけで知りましたか。



3. 当法人を選んだ決め手となったのはどんなことですか。



2. 就職活動時にホームページをご覧になった方にお聞きします。

①（福）長岡東山福社会のホームページをどのように検索しましたか。

- 求人票を見てホームページがあった。
- web で東山福社会と検索。

② ホームページで良いと思ったところは何ですか。

- 動画が掲載されており、職員の方が笑顔で働きやすいことを話されていたので良いと思った。
- 活動内容が載っていたところと、見やすかったこと。
- かつぼ園や他施設のことが詳しく載っていたので、とても分かりやすかった。

③ ホームページに載っていると良いと思うことは何ですか。

- 提携先などへのリンク
- 利用者が参加されたレクの様子など
- 日々の生活の写真
- できれば利用されている方たちの意見など

4. 入職後上記設問3. のこととギャップを感じていることがありますか？

- 昼にミーティングをするため、休憩時間が1時間取れないことが多い。
- 有給も他施設より非常に取りにくそう。
- 本来ならケアマネの仕事介護職がすることがあり、介護職の負担が多い。
- 超遅番の次の日が超早になることがあるためキツイ。
- グループホームでは夜勤明けが公休になってしまうこと。

5. 入職後の研修内容は分かりやすかったですか

ア. はい 18名 イ. いいえ 0名 未回答2名

ウ. 加えて欲しい研修があればご記入ください

- 包括についての研修
- 思うようにコミュニケーションの取れない方を理解するための方法
- どんな職種の方が働いているのか
- 様々な休暇制度について

6. 現場での指導は分かりやすく丁寧でしたか？具体例を挙げてご記入ください。

ア. はい 16名

- ・マニュアルを渡すだけでなく、詳しい説明やできるまで付き添ってくださった。
- ・どうしてそのような対応を行っているかなど、根拠も一緒に指導してくださった。
- ・忙しい仕事でも声を掛けると手を止めて教えてくださったり、日報をきちんと読んでフォローしてくださった。
- ・分からないことなど質問しやすい環境であり、具体的かつ的確に答えてもらった。

イ. いいえ 1名 未回答 3名

- ・記録など事務的なことをもう少し詳しく指導して欲しかった。

ウ. その他現場指導に要望等があれば記入してください。

- ・経験があってもなくても、どんな人でも新しい職場に来たら右も左も分からない状態なので、温かく接してあげることができれば良いと思う。職員の態度や言動が辞めるきっかけになることが十分にあるので。

7. 当法人に入職して良かったと思うことは何ですか？

- ・イベントなどが多く、また毎年違うようなことをチャレンジしていること。
- ・自分のペースで仕事ができる。
- ・休日が多いので、プライベートな時間が確保できる。
- ・給与、賞与、有給休暇等の設定がありがたい。特に有給休暇が4月始まりなのが助かった（従来、他社は6か月以上）。
- ・職場の雰囲気が良いこと（コミュニケーションが多く、明るい）。
- ・しっかりした現場の指導と雰囲気に安心している。困っていた時にも上司や先輩が分かってくれて、話を聞いてくれたのは嬉しかった。仕事は厳しく、大変だと思えることもあるが、とてもやりがいがあると思っている。
- ・細かいところまで行き届いたサービス。過ぎると思う衛生面。1人1人への手厚い観察と指導など、自分自身も責任ある仕事をさせてもらっていると感じている。
- ・ご利用者の方々の笑顔に接することができ、自分自身も笑顔でいることの大切さを改めて感じている。

【育児休業制度を取得された方にお聞きします】

1. 制度利用が周知・奨励されていいたか？

- ア. 周知・奨励されていた 5名 イ. 周知されているが奨励されていない 0名
ウ. 周知・奨励されていない 0名

2. 制度利用がしやすかったですか？

- ア. 上司や同僚たちの理解があり利用しやすかった 5名
イ. 制度利用を歓迎されない雰囲気があった 0名
ウ. 制度利用にあたり、取得期間などの交渉が必要で困難さを感じた 0名



3. 育児休業するにあたってどんなことを考えましたか？

- ・申し送りが十分にできたか。
- ・業務が多忙な中だったので、申し訳ない気持ち少しあった。
- ・産前6週間から子の誕生日まで育休が取れるのはありがたい。
- ・保育園に預ける予定がないため、1年後には復職しようと思った。
- ・再び職場に復帰できるか不安だった。

4. 育児休業中はどんなことを考えましたか？

- ・復職後に、子供の受診や看病で休むことを良く思われたいのではないかと不安だった。
- ・子育て（日々の生活）に精一杯でありあまり考える余裕もなかったが、復職後に両立できるか、どういう生活になるのか不安があった。
- ・以前のように仕事ができるかどうか、不安であった。
- ・リーダーの立場で時短だと、他のリーダーや係長などに迷惑をかけるため、リーダーでは無い方が良いのではないかと思った。

（上司などから定期的な連絡はありましたか？）

- ・定期的にあった 3名（3～4か月に一度程度が2名 2か月に一度程度が1名）
・まったくなかった 0名 ・定期的ではないがあった 1名（程度は未記入） ・未回答 1名

5. 復職に向けてどんなことを考えましたか？

- ・どの部署で復職になるのかの不安や、制度改正への不安が大きかった。また、子供のことで休まなければならないことも多いのではないかと思うと申し訳ない気持ちや、両立できるのかどうかということも考えた。
- ・リーダーであり、時短勤務となることで係長や他のリーダーへ負担をかけることになるのではないか。リーダーとしてではなく、一般職員としての復職が良いのではないかと思った。
- ・仕事がちゃんとできるか。他の職員に迷惑をかけてしまわないか。

6. 復職後、子育てと仕事を両立させるためにどのようなことが大切ですか？

- ・休息をしっかり取って、健康に気を付ける。職場で気持ちよく働けるように、できることを頑張り、お休みをもらう時は謝罪する。
- ・部署内で看病等で急に休まなければならないこと、時短を取らせてもらうことへの理解だけでなく、取りやすい雰囲気は大切だと思う。部署内で子供の体調を気にかけてもらったり、休むにあたって業務依頼すると快く受けてくれたりすることは、とてもありがたい。
- ・家族の協力と急遽休む時など、同僚たちの理解
- ・家族の理解
- ・育児短時間勤務にしてもらい、子育ての時間が取れて嬉しかった。

その他、欄外にあった記述です。

他施設では復職後すぐに、夜勤やフルタイム勤務が継続できないと正職員として働くことができないと聞きました。その点、かつぼ園は時短勤務ができ、夜勤もある程度免除があるのでありがたいと思いました。